

報告事項

令和6年度香川県警察官採用試験（大学卒業程度）の申込受付が3月1日から開始されることから、より一層の積極的かつ効果的な採用募集活動を展開して優秀な人材の確保に努めることとする。

1 申込受付期間

3月1日（金）から4月8日（月）までの間

2 試験日程

(1) 第1次試験

- 教養・論文試験・体力検査・第1次身体検査

5月12日（日）

- 集団面接試験

5月下旬

(2) 第2次試験

適性検査・口述試験・第2次身体検査

6月上旬から7月上旬

(3) 最終合格発表

7月上旬

3 過去の試験の実施結果

区分		令和3年度			令和4年度			令和5年度			
		受験者数	合格者数	競争率	受験者数	合格者数	競争率	受験者数	合格者数	競争率	
大学卒業程度	一般	男性	149人	33人	4.5倍	118人	31人	3.8倍	117人	19人	6.2倍
	一般	女性	31人	6人	5.2倍	38人	5人	7.6倍	31人	4人	7.8倍
	特別	サイバー	1人	-	-	2人	0人	-	0人	-	-
	特別	語学(スペイン語)	-	-	-	-	-	-	0人	-	-
	区分	術科指導(男性・柔道)	1人	1人	1倍	1人	1人	1倍	2人	0人	-
	区分	術科指導(男性・剣道)	-	-	-	3人	2人	1.5倍	2人	0人	-
計			182人	40人	4.6倍	162人	39人	4.2倍	152人	23人	6.6倍

**報告事項**

令和6年2月県議会定例会において、令和5年度補正予算議案を追加提案する。

**1 議案の概要**

- (1) 予算議案 補正予算1件
- (2) 予算外議案 なし

**2 予算議案の内訳**

(1) 歳出

ア 内訳

区 分	現計予算額	2月補正額	補正後予算額
令和5年度	260億1,308万円	△4億6,406万円	255億4,902万円
令和4年度	267億6,732万円	△4億4,291万円	263億2,441万円
増 減	△7億5,424万円	△2,115万円	△7億7,539万円

イ 主な理由

- 給料、職員手当等給与費の減額（国費超勤を含む） △2億2,432万円
- 交通安全施設整備事業費の減額 △9,785万円
- 運転免許更新等事務費の減額 △9,653万円
- 庁舎等管理費の減額 △4,085万円
- 航空隊運営管理費の増額 1,169万円

ウ 令和6年度への繰越し

- 警察施設整備事業 8,572万円
  - 交番・駐在所整備事業 2,305万円
  - 交通安全施設整備事業 7,855万円
- 合 計 1億8,732万円

(2) 歳入

△4億6,406万円

【内訳】

- 特定財源（使用料及び手数料、国庫補助金、県債等） △1億2,821万円
- 一般財源 △3億3,585万円

**3 今後の予定**

2月県議会定例会に追加議案として上程後、総務委員会において審議

報告事項
------

令和6年1月中の苦情申出受理件数 ～ 公安委員会0件、警察1件

1 月別苦情申出受理件数

区分		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
公安委員会	件数	0												0
	前年比	-2												-2
警察	件数	1												1
	前年比	±0												±0

2 苦情内容別受理・処理件数

内容	公安委員会				警察			
	1月		累計		1月		累計	
	受理	処理	受理	処理	受理	処理	受理	処理
遺失・拾得届								
窓口・電話対応								
各種保護								
職務質問・検問								
110番対応・臨場								
各種相談					1		1	
少年補導								
被害届等								
告訴・告発								
捜査(逮捕、取調等)		1 (1)		1 (1)		1 (1)		1 (1)
交通指導取締り								
交通事故処理								
その他								
合計	0	1 (1)	0	1 (1)	1	1 (1)	1	1 (1)

(注) 処理欄の ( ) 内の数字は、前年受理分で内数

3 主な感謝事例

- 相談者の心情に配慮した警察官の丁寧な対応に対する謝辞
- 警察官の迅速な安否確認活動に対する謝辞

**報告事項**

街頭防犯カメラシステムの運用に関する規程に基づき、令和5年中におけるデータの活用状況等について報告する。

**1 対象期間**

令和5年1月1日から令和5年12月31日までの間

**2 活用状況及び活用結果**

区分	種別	合計	データ検索、提供等目的に係る主な罪種等			
			高松北警察署		小計	丸亀警察署
活 用 状 況	検索	118件 (-7件)	粗暴犯 9件 窃盗犯 12件 風俗犯 1件 その他刑法犯 4件 特別法犯 7件 交通法令関係 38件 その他 1件	72件 (-2件)	粗暴犯 4件 窃盗犯 5件 風俗犯 1件 その他刑法犯 8件 特別法犯 2件 交通法令関係 26件	46件 (-5件)
	提供	43件 (+11件)	粗暴犯 2件 窃盗犯 1件 風俗犯 1件 その他の刑法犯 2件 特別法犯 2件 交通法令関係 13件	21件 (+4件)	粗暴犯 1件 窃盗犯 4件 風俗犯 1件 その他刑法犯 5件 特別法犯 1件 交通法令関係 10件	22件 (+7件)
活 用 結 果	検挙	5件 (+4件)	窃盗犯 1件 特別法犯 1件 交通法令関係 3件	5件 (+5件)		0件 (-1件)
	事後 捜査	111件 (-12件)	粗暴犯 9件 窃盗犯 10件 風俗犯 1件 その他刑法犯 4件 特別法犯 6件 交通法令関係 35件	65件 (-8件)	粗暴犯 4件 窃盗犯 5件 風俗犯 1件 その他刑法犯 8件 特別法犯 2件 交通法令関係 26件	46件 (-4件)

( ) 内は令和4年中との比較

- ※ 検 索：記録された画像データを専用モニターで検索すること
- 提 供：記録された画像データを他の媒体に複製の上、提供すること
- 検 挙：被害申告後、映像確認を基に検挙したもの
- 事後捜査：検挙後、裏付け捜査で映像確認したもの等

**3 主な検挙事例**

高松市内で発生した窃盗（自転車盗）被疑事件につき、被害自転車発見場所付近設置の防犯カメラ映像から被疑者を特定し、検挙した。

**4 効果検証（街頭防犯カメラ設置前との刑法犯認知件数比較）**

地区名	H26.1～H26.12	R5.1～R5.12	増減数（増減率）
高松市古馬場町地区	170件	142件	-28件（-16.5%）
丸亀市大手町地区	52件	63件	+11件（+21.2%）
合 計	222件	205件	-17件（-7.7%）

公安委員会 説明資料 No. 5	指定暴力団「六代目山口組」傘下組織幹部組員 に対する中止命令の発出について	令和6年2月29日 刑事部
---------------------	--	------------------

**報告事項**

店舗の開業資金名目で金品を不当要求した六代目山口組傘下組織幹部組員に対し、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(以下「法」という。)に基づき、中止命令を発出した。

**1 中止命令を受けた者**

住所 丸亀市

指定暴力団六代目山口組傘下組織幹部組員 甲男

**2 相手方(被害者)**

A男

**3 中止命令の理由及び根拠**

(1) 理由

甲男は、令和6年1月23日、県内居住のA男さん所有のビルに押しかけ、自己が所属する指定暴力団の威力を示して金銭を要求したもの

(2) 根拠

ア 違反条項 法第9条第2号 (不当贈与要求行為)

イ 命令適用条項 法第11条第1項 (中止命令の根拠規定)

**4 中止命令発出状況**

(1) 発出日時

令和6年2月22日(木) 午前11時00分

(2) 発出場所

高松南警察署構内

(3) 発出時の状況

甲男に対し、中止命令書を示して読み聞かせたところ、「甘んじて受けます。」等と言って同命令書を受領した。

**5 参考**

(1) 令和6年の中止命令件数 1件目

(2) 法施行後の中止命令件数 241件目

**報告事項**

**令和6年2月23日（金）からの10日間、高松市屋島山上において香川県内で初となる自動走行システムによる公道実証実験が行われる。**

**1 実証実験の概要**

(1) 実施主体

ア 主催

高松市、株式会社イースト

イ 受託業者

BOLDLY(ボードリー)株式会社

(2) 実施日時

令和6年2月23日（金）から3月3日（日）までの間（2月25日（日）を除く。）  
各日午前10時00分から午後4時25分まで（1日6便、1便当たり25分）

(3) 実施場所（走行ルート）

屋島山上観光駐車場を出発、料金ゲートを経由し高松市道を走行、展望台に到着  
一定時間経過後に同所で転回し、出発地点まで戻る約2キロの行程

(4) 使用車両

Auve Tech(オーブテック)社製 MiCa（ミカ）

(5) 自動運転レベル

レベル2

**2 警察における対応**

(1) 道路使用許可の申請受理

警察庁が定める「自動運転の公道実証実験に係る道路使用許可基準」に基づき、  
今回の公道実証実験については、道路使用許可が必要

(2) 各種審査の実施

実験車両には、警察官等による以下の審査に合格した「監視・操作者となる者」  
の乗車が必要

ア 施設内審査

実験施設等において、法令にのっとり実験車両を手動で走行させることができ  
ることを確認するもの

イ 路上審査

公道実証実験を実施しようとする区間の全部を、交通事故を生じさせることな  
く、かつ、法令にのっとり実験車両を手動で走行させることができることを確  
認するもの

ウ 公道審査

実験車両が確実かつ安全に走行できることを確認するもの

**3 参考事項**

(1) 他県での実績（同一車両のもの）

全国で8例目

(2) 試乗会の実施

令和6年2月22日（木）

公安委員会 説明資料No. 7	令和5年中における機動警察通信隊の活動状況 について	令和6年2月29日 情報通信部
--------------------	-------------------------------	--------------------

**報告事項**

**令和5年中における機動警察通信隊の活動状況について報告する。**

**1 機動警察通信隊の主な活動内容と編成**

(1) 主な活動内容

- ア 情報通信対策（災害・事故、警衛・警護、犯罪の捜査等）
- イ 捜査支援活動（カメラ設置）
- ウ 各種訓練・教養

(2) 編成

総員約30人

**2 情報通信対策（災害・事故、警衛・警護、犯罪の捜査等）**

(1) 活動件数

13件

(2) 活動事例

- 「G7香川・高松都市大臣会合」に伴う情報通信対策
- 麻生太郎自民党副総裁来県に伴う情報通信対策 等

**3 捜査支援活動（カメラ設置）**

(1) 出動事案件数

61件

(2) 活動事例

香川県迷惑行為等防止条例違反事案や建造物侵入事案等に関し、迅速かつ的確に捜査支援カメラを設置し、捜査に貢献した。

**4 各種訓練・教養**

(1) 件数

18件

(2) 主な訓練・教養内容

- 宿直前における初動・警報対応等訓練
- 中継所燃料搬送・電源供給訓練
- 「南海トラフ地震」発生時の機動警察通信隊図上・実動訓練 等